

はぐはぐ Cafe 通信

子育て支援はぐはぐ そのままでいいよ

Vol.12

2019年1月14日発行
<http://hagu-hagu.com>

発行者/NPO法人 子育て支援はぐはぐ そのままでいいよ事務局 〒920-0955 石川県金沢市土清水2丁目396番 TEL 070-6559-9557 FAX 076-229-3713

「私たちの役割」

「子育て支援は親支援」を合い言葉に始まったはぐはぐの活動ですが、現在行っている親支援のメニューは子育てサロンや夫婦支援など様々なものがあり、その中で“寄り添い”といった活動があります。悩んでいる人や困っている人にそっと寄り添う。口で言うのは簡単ですが、実際はなかなか難しいものです。

子育て支援を通して学んだ事の一つに、人は誰しも、安心の場所を求めているということがあります。ありのままの自分でいて良い場所。その場所を「心の安全基地」と名をつけたのは児童精神科医で子どもの発達の研究をしていたジョン・ボウルビイです。これを持っている人は、人生をこわがらずに自信をもって前向きに生きていくそうです。私たちも経験を通して、そう思えるようになりました。子どもにとって親が一番の「心の安全基地」であってほしいのですが、親自身が子どもの時期に安全基地を持てなかったり、親が不安の中にいる場合は、自分の子どもの安全基地になることはなか

なか容易ではありません。しかし、子どもは人生で親以外にも沢山の大人と出会います。その中で誰かがその子や親の安全基地になれば、そしてみんなでその子や親の安全基地になれば… そんな思いから、子どもの居場所作り、そして親の居場所作りが始まりました。

はぐはぐにお越しいただいた方に安心できる場所を提供すること— はぐはぐが大切にしたい役割です。これからも質の良いおせっかいなおばさんを目指して、日々研鑽しながら活動を続けていきたいと思ひます。

「私たちが目指す理想の寄り添いボランティア像」

- * 良い聴き手であり、話したくないときも黙ってそばにいてくれる人
- * ともに笑ったり、泣いたりしてくれる人
- * 秘密を守り、信頼に値する人、偏見を盛らず、寛大な人
- * 自分の限度をわきまえて、いつも生き生きと生活を楽しんでいる人

この半年間もスタッフやボランティアの皆さんとともにささやかな支援に取り組んで参りましたので、ここにご報告をさせていただきます。



よーふーこどもカフェ

金沢市三口新町の老人介護施設「陽風園」さんで、今後、毎月第2土曜日に開催する「よーふーこどもカフェ」が12月8日(土) 10:00にオープンしました。

当日は年中さんから小学4年生までの子ども達26名と、お母さんやおばあちゃん方6名の参加があり、とても賑やかな会となりました。

子どもたちの過ごし方はみなそれぞれで、本読みに耽る子、折り紙やぬり絵に夢中な子、けん玉を得意げに披露してくれる子、みんなでワイワイ団子になって遊ぶ子どもたち、そして学習支援のスタッフに宿題をみてもらう子……想い想いに自分の居場所を見つけて楽しんでいました。

そして、子どもたちだけでなくお母さん方もゆっくりにお茶を飲みながらおしゃべりしたり、子どもも大人もほっとできる場所になれたのではないかと思います。

歩き始めた「よーふーこどもカフェ」ですが、来てくださった子ども達、そして大人のみなさん一人一人にとって居心地の良い場所になれるよう、これから大切に育てていきたいと思ひます。



金沢市委託事業 はぐはぐ子育て塾

【第39回】はぐはぐミニ子育て塾 平成30年7月19日(木)

第39回ははぐはぐ子育て塾は、ふじさわ眼科小児科クリニック小児科医の藤澤裕子先生をお招きして「子どもの発達のみちすじ」をテーマにお話をいただきました。

ことばの発達の説明から、ことばが伸びる上手な子育てについて、子どもの脳の構造を「ことばのビル」に見立ててわかりやすく解説をしていただきました。

「こどもの発達のみちすじ」として、「こころの発達」と「からだの発達」を照らし合わせながらの子どもの月齢や年齢に応じたお話などもあり、さらに小児科の診察室で受ける相談の内容も紹介され、子育て中のママが疑問や不安を持ちやすい悩みに寄り添うお話をされました。

藤澤先生の優しい語り口調は、それだけでママ達も癒やされていたようで、皆さんリラックスして聞かれています。ご自身の4人の子育て秘話もお話して下さり、身近に感じられたのか、講演が終わった後には、先生への長い相談の行列ができました。日頃、小児科でお話を聞くのは敷居が高いかもしれませんが、この機会を十分に活用していただけたようでした。 ◆参加人数 親子26組 54名



【第41回】はぐはぐ子育て塾

平成30年11月19日(月)

テーマ「子どもの危険をみつける眼」

講師 石川県消費生活支援センター 学習支援専門員 松本多恵さん

第41回の子育て塾は、家庭などで起きる子ども達の事故の事例やどうやったら防ぐことができるかを、専門家を招いてお聴きしました。

はじめに、DVDで「成長とともに起りやすい事故の内容と予防策」として、月齢、年齢ごとに多く報告されて

いる事故の事例と予防策が紹介されました。その後、実際に誤飲の事故例などが紹介され、ボタン電池や芳香剤などを飲み込んだ場合にどうなるかを実際に実験していただきました。参加者からは、「ボタン電池の実験例を見ると本当に怖いと思った」「ネットの情報ではなく、専門家の方に話を聞いて良かった」などの感想がありました。月齢や年齢によって、子ども達にとって危険な物が変わってくることを知ることができました。また、講師の松本さんや参加者、スタッフから自分の子育ての「ヒヤリハット」の体験談などを聞くこともでき、参加したママたちはとても大切なことを学べたと思います。 ◆参加人数 親子10組 19名
*この模様は、石川テレビさんが閉局50周年記念の一環で取材にこられ11/30(金)「石川さんプライムニュース」で放送されました。



【第40回】はぐはぐ子育て塾 平成30年9月19日(水)

第40回は、臨床心理士の三輪孝次さんの勉強会で学んだ「ペアレンティングトレーニング ～オーダーメイドの子育てって?～」を、はぐはぐスタッフの佐々木しのおが実施しました。子どもの個性はそれぞれ違うのに、自分の子どもにあった子育てというのは意外とわからないものです。そんな悩める親にとって「ペアレンティングトレーニング」は子育ての道しるべになります。子どもが健全に育つ基礎を「安心、安全、安定」(3A)というわかりやすい言葉で示し、子どもの関わり方を考えたり、子どもに合ったポイントの見つけ方と子育てのバランスをとるコツなどをお母さん達にお伝えしました。参加者は熱心にメモをとるなどして真剣に聞いて下さっていました。今後もこの親プログラムは継続的にやっていく予定です。 ◆参加人数 親子9組 18名

はぐCafe

はぐはぐでは偶数月の第4木曜日に「はぐカフェ」をOPENしています。

ママが、ほっこりすると、赤ちゃんもゆったり過ごせます。

はぐはぐは、毎日育児と向き合っているママたちのほっこり出来る場を大切にしていきたいと思っています。

はぐカフェは、毎日育児を楽しんでいるママも、少しお疲れ気味のママも、お茶をしながらゆっくりほっこりお喋りできたらいいなあ……との思いで開いています。6月は教育プラザ富樫、8月、10月は内川ス



スポーツ広場で行いました。8月は最高気温37度という超猛暑の中、最後はスタッフも一緒にスポーツ広場内に入る小川に入って遊びました。10月は、金沢市安江町にある古民家カフェ「コラボン」さんをお招きし、本格珈琲を淹れられました。秋晴れの中、テラスで美味しい珈琲を楽しみながらママ達のおしゃべりに花が咲きました。

毎回、お子さんと一緒に手遊びや絵本の読み聞かせを行っています。優しくゆったりとした空間で、親子に心地よい時間を過ごしていただいています。

- 6月28日《おしゃべり会》テーマ「雨の日の過ごし方」
- 8月23日《はぐカフェ》～内川スポーツ広場で水遊びとおしゃべり～
- 10月25日《はぐカフェ》～コラボンとコラポin 内川スポーツ広場～

個別支援

2015年の調査では、日本の子どもの相対的貧困率は13.9%（ひとり親家庭では50.8%）と高い水準です。2015年の貧困ラインは122万円/年（※等価可処分所得）ですが、ピークの1997年のラインは149万円なので、ますます厳しくなっています。それは「生活が苦しい」と答えた母子世帯が82.7%という数字にも現れています。

私たちは困難な状況の子どもがいる家庭に対して、場合に応じて、寄り添いや病院の付き添いなどを行っています。また皆さまから頂戴したご寄付や金沢市が行っているフードドライブ

（家庭で余っている食品を持ち寄り、それらをまとめて福祉施設等に寄付する活動）を利用して、食料の提供なども行っています。一時的な困難な状況は社会資源を利用すれば乗り越えることができるかもしれませんが、慢性的な状況を乗り越えるのはなかなか難しく、まわりの辛抱強いサポートや専門職のケアが必要です。ただ、当事者は必ず乗り越える力を持っていると思います。私たち支援者はその力を信じてサポートすることが大切なのだと思うようになりました。

※等価可処分所得：世帯の可処分所得を世帯員数の平方根で割った数値

児童養護施設の子ども達への学習ボランティア



毎週水曜日、聖霊愛児園(児童養護施設)で小学生を対象に学習ボランティアを行っています。最初は子どもたちとのやりとりもぎくしゃくすることもありましたが、今では気心知れる関係になってきました。

子どもたちは勉強する子、マンガを読む子、お絵かきをする子など、それぞれ好きな事をして過ごしていきます。子どもたち

の居場所になればと始めた活動ですが、ある女の子が「学校の友達が塾に行っていると言ったら、私も塾に行ってるって言うの」と言うので、「どこの塾？」と聞くと、「このはぐはぐの塾!」とはにかみながら答えてくれました。これを聞いてなんだかホロリとさせられました。子ども達が勉強や遊びなど安心して過ごせる場所をこれからも作っていきたいと思います。

子どもの夢応援プロジェクト

このプロジェクトは、皆様からのご寄付やサポーター会費で実施しています。

昨年からはじめた、児童養護施設で暮らす子どもたちの小さな夢を叶える事業として、今年は小3と小5の男子2名を夏の白山登山、小5の女の子を郡上八幡の食品サンプル工場に連れていきました。

白山へ登ることは大人にとってもなかなか大変なことです。でも、その2人は体力にあまり自信がないと言います。さらにいつも一緒にいてくれる職員のお姉さんと離れての旅ということもあり、出発前から本人も周りも心配が大きかったようです。私たちは全員登頂を目指してゆっくりゆっくり登っていきました。途中、あまりの大変さに何度も頭と身体がフリーズしてしまい、登頂はもはや無理かと思う場面もありましたが、最後は気持ちを震い立たせて頑張ってくれ、みんなで白山の頂上に立つことができました。どんなに苦しくても一歩一歩進めば必ず目標に達することをこの体験を通して感じてくれたらと願っています。そして、登頂



できた感動と、白山で見た素晴らしい景色や満点の星空をいつの日かまた思い出してくれたらと思います。

一方、食品サンプルが大好きな女の子と、自分で食品サンプルを作る郡上八幡にある食品サンプル工場へ行ってきました。気温が38度にもなった猛暑日でしたが、工場に着くなりテンションはマックスに! キラキラした目であちらこちらに置かれている食品サンプルをくまなく見学した後、自分でも、レタスや天ぷら、そしてタルトなどの食品サンプルを作りました。女の子は一行の誰よりも真剣にスタッフさんから作り方の説明を聞いて、誰よりも上手なレタスや天ぷらを作り、皆さんから感心されていました。園の友達にお土産を買って大満足で岐路につきましたが、帰りのバスの中で私に向かって「楽しかった?」と聞くのです。私の事まで気遣ってくれる女の子の優しさに胸がいっぱいになった夏のひとときでした。

働くママの支援事業 育休からの職場復帰・再就職セミナー／ワーママを楽しむ会

○育休からの職場復帰・再就職セミナー 主催/石川県

平成30年9/4, 9/11, 9/18, 9/25(火曜日)の4日間、「育休からの職場復帰・再就職セミナー」を県から委託を受け、託児付きで開催しました。いずれも石川県女性センター・大研修室で実施しました。参加者は16名。今年の秋は大型台風が相次ぎ日本に上陸。セミナー初日にも台風が接近してきたので短めに終了したのですが、親しくなった参加者たちは会話がつきず、結局ほとんど定時終了となりました。仕事を再開する不安を一人で抱えている参加者が多いので、同じ悩みを持つ仲間との出会いがとても嬉しかったのでしょう。

このセミナーは育休中や再就職を考えている母親を対象に平成25年から毎年開催しています。内容は、仕事と子育てを両立させていく不安を見つめ、解決にあたってどうやっていくか、レクチャーを交えながら一緒に考えていきます。



ここ最近、参加者からの「病児保育を探すのはなぜママばかり?」「仕事をしながら家事も育児もめいっぱい頑張っているのは結局ママ!」と嘆く声が聞こえてきます。でも、愚痴や嘆きを出した後は、覚悟を決めて仕事に復帰し、仕事、家事、育児の両立に奮闘しています。そんなママ達はずくづくかっこいいと思いますが、男性の育児参加がしっかりと社会に根付き、子育ては母親だけが担うものという風潮が早くなくなることを心から願います。

○ワーママを楽しむ会 ～家族の幸せのために～ 主催/石川県

「ワーママを楽しむ会」(毎奇数月第3日曜日9:30~11:30いしかわ子ども交流センター開催)は、働くママ同士で悩みを共有し、解決のヒントをみつけたり学んだりする会で、県の委託を受けて実施しています。ワーママたちがこの会に参加して「月曜日からまた元気で頑張ろう」と思っていただけでも、ワーママスタッフとともに実施しています。

■7/8*「毎日をポジティブに! エネルギーチャージ☆」をテーマにワーママ達が元気になるセミナーを開催しました。ワークショップをする中で、段々楽しくなり最後には元気になっていくママ達でした。



■9/16*ワーママ達の子育て塾として、「子育ての不安や悩みを解消します」と題し、県の児童相談員・臨床心理士の三輪孝次さんを講師にお招きし、

子育てについて学びました。仕事をしているとなかなか「子育ての話」を聞く機会がないので、みなさん熱心に聞かれています。

■11/25*ワーママたちの企画で「みんなが主役! ワーママを楽しむ会」を開催。日頃フルパワーで頑張っているママ達が、疲れた時に自分自身をねぎらえるような特別なものを自分で作って自分にプレゼント! スペシャルな会に参加者は笑顔いっぱい。素敵な時間を過ごしていただきました。

「家族支援」しあわせ家族のコミュニケーションレシピ

〈主催〉かほく市 / 〈公財〉いしかわ結婚・子育て支援財団 / GAPS
 〈場所〉宇ノ気生涯学習センター

平成30年12月2日(日)、かほく市にて、子育て中のご家庭を対象に夫婦支援プログラムを実施しました。子どもの健康な育ちには、家族や夫婦の関係の善し悪しが大きく影響します。産後の生活で失われがちな夫婦のコミュニケーションを取り戻す方法や、夫婦間のズレに焦点を当てた具体的対応法(レシピ)を、ワークショップなどを通して提供することで、良好な夫婦関係や家族の居心地の良さにつながることを目指しています。



私たちGAPSは、このレシピを全国的に広めたいと願い、パッケージ化を目指して準備をしています。今回は、三条市から子育て支援センターの職員二名、そして静岡の常葉大学の柴田教授が見学にいらっしゃいました。終了後、意見交換を致しましたが、貴重なご意見を沢山頂戴しました。今後のレシピの開発に活かしていきたいと思えます。

GAPSメンバー / 〈公財〉いしかわ結婚・子育て支援財団 多賀小児科クリニック 多賀千之院長
 金沢学院大学 前川浩子准教授 NPO法人子育て支援はぐはぐ そのままでいいよ

高校生と親子の交流授業

次世代の親を育むことを目的に、いしかわ結婚・子育て支援財団が実施する「高校生と親子がふれあう交流授業」をお手伝いさせていただいています。7月から12月までの期間では、桜丘高校(11月)、伏見高校(11月)で実施しました。



嬉しいことに、参加親子は年々増え、高校によっては募集が始まるとあっという間に定員に達し締め切られるところも出てきました。育休中を有意義に過ごしたいというママ達が口コミで親子交流授業のことを広めてくださっているようです。参加者の中には出産時の写真などを持参し、生徒に見せてくださいます。高校生達は親子にふれることで、「子どもは苦手だったけど可愛いと思った」「子育ては大変な事もあるけど、喜びの方が大きいことを知った」「絶対子どもなんて持てないと思っていたけど、自分も親になれるかもと考えた」などの感想を口にしていました。机上の学びではなく、実際に体験することで気づきは深く、子育ての事を学校で学べるようになった意義は大変大きいと思います。

- 金沢市高尾台中学校 教職員研修会に参加 (7月)
- 金沢市山野市長と子どもの居場所についてのミーティング (7月)
- 石川県保険医協会 福祉マップ会議に出席 (8月、9月)
- 登校拒否・不登校を考える全国大会2018に出席 (8月)
- ペアレンティングトレーニング研修会に出席 (8月)
- 県立辰巳丘高校評議員会に委員として出席 (9月、11月)
- 石川県子ども政策審議会に出席 (9月、10月)
- 金沢市子どもの貧困対策基本計画策定委員会に委員として出席 (10月、11月)

はぐはぐ活動日誌

平成30年7月～
30年12月

- 金沢市子どもを育む行動計画ハンドブック作成委員会に出席 (10月)
- 金沢市育みネットワーク会議に出席 (10月)
- いのちの講演会 (主催 円プリオ)に出席 (11月)
- 金沢学院大学にて、「仕事」について講義 (11月)
- 金沢市子どもを育む行動計画委員会に出席 (12月)
- 〈公財〉いしかわ結婚・子育て支援財団主催の親子交流検討会に出席。(8月)
- GAPS夫婦支援検討会 出席 (7月、8月、9月、10月、11月、12月)
- はぐはぐ定例会開催 (7月、8月、9月、10月、11月、12月)
- はぐはぐ会報第11号発行 (7月)

はぐはぐ活動スケジュール (1月～3月まで)

- 奇数月19日 / はぐはぐ子育て塾
- 偶数月 第4木曜 / はぐカフェ
- 毎月第2土曜日 / よーふーこどもカフェ



日程	活動内容
1月12日(土) 2月9日(土) 3月9日(土)	よーふーこどもカフェ(子どもの居場所) 〈場所〉社会福祉法人 陽風園 〈時間〉10:00-12:00
1月19日(土) 13:30～15:00	はぐはぐ子育て塾「しあわせ家族のコミュニケーションレシピ」 〈主催〉(公財)結婚・子育て支援財団/はぐはぐ/GAPS 〈場所〉金沢市ものづくり会館
1月20日(日) 9:30～11:30	パパを楽しむ会 話す会「学ぼう!先輩パパの子育て術」 〈場所〉いしかわ子ども交流センター
2月28日(木) 10:30～12:00	はぐカフェ おしゃべりカフェ 〈場所〉金沢市教育プラザ富樫
3月19日(火) 10:30～12:00	はぐはぐ子育て塾 テーマ「ママが聞きたい防災講座」(仮) 〈場所〉金沢市教育プラザ富樫
3月17日(日) 9:30～11:30	ワーママを楽しむ会 テーマ「先輩ワーママから学ぼう!」 〈講師〉先輩ワーママ 〈場所〉いしかわ子ども交流センター
2月20日(水)～ 3月13日(水)	育休からの職場復帰・再就職支援セミナー (全4回) 〈場所〉いしかわ女性センター

*いずれも詳しくは事務局までお問い合わせください。

【平成31年度(2019年度)サポーター会員募集のお知らせ】

活動趣旨にご賛同いただけるサポーター会員を募集しています

はぐはぐは、ボランティアの会です。主な活動は皆様の寄付及び会費で行っております。最近では、従来の活動費に加え困窮者支援、また子どもの夢応援事業費用などが増えております。

はぐはぐの活動の趣旨にご賛同いただけるサポーター会員を募集しています。どもたちにとって希望のある未来のために、あたたかいご支援を何卒よろしく願いいたします。

【会員の特典】 ●会報の発行 ●はぐはぐ各種事業の参画

【年会費】 ●サポーター会員(個人)……………1口 3,000円
 ●サポーター会員(法人、団体)…1口10,000円

【サポーター会員会費振込先】

郵便局 口座番号 00790-9-76858

NPO法人 子育て支援はぐはぐ そのままでいいよ

*お手数料は本人のご負担をお願い致します。
 支援金は、親支援・子どもたちへの直接的な支援費用や会の運営費用等に充当させていただきます。

■お問い合わせ TEL 070-6559-9557(はぐはぐ事務局)
 Email: info@hagu-hagu.com